

<霊的備え>

悪しき者は心の痛みが多い。しかし 主に信頼する者は 恵みがその人を囲んでいる。
正しい者たち 主を喜び 楽しめ。すべて心の直ぐな人たちよ 喜びの声をあげよ。

(詩篇 32:10-11)

<理解の手引き>

11 章には、バベルの塔の記事が記されています。これは洪水後、人類の上に起こった特筆すべき事件といえましょう。この事件は、ノアから起こった諸民族が、どうして世界各地に分かれていったかを示しています。

シニアルの地は、ティグリス、ユーフラテス川流域のバビロニア地方を指しています。(地図で確認) この地で人類は一つの文化を形成していきます。しかし、その文化は、自己を過信し、神をないがしろにする神なき文化でありました。

人は文明や科学の発達の結果、その技術を誇り、神の栄光よりも自分の栄光を求めるようになるのです。このバベルの塔の事件は、このような人間の罪に対する、神のさばきと言えましょう。

<考えてみよう>

(観察) この時代の人々が、目指したこと、願ったことは何でしたか？

.....

.....

.....

(解釈) 何故、神は人々のことばを混乱させ、全地に散らされたのでしょうか。

.....

.....

.....

(適用) 今日、私たちを取り巻く文明や科学を、どのように受けとめていったらよいでしょうか？

.....

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....

.....